TK-L70 取扱い説明書



安全上の留意項目

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または 重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負 う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生 が想定される内容を示しています。



記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。



記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

角度固定部など締めつけ固定が必要な箇所は確 実に締め付けを行ってください。緩んだまま使用しま すと、事故の原因となります。

天井や壁面への取付けネジは直径5mm以上のも のを使用し、1箇所あたりの「引き抜き強度」が20kg 以上確保できるよう材質・長さ・形状を検討し選ん でください。確保できない場合は補強工事を行ってく ださい。 0

本製品を分解したり、改造しないでください。強度等 が失われ安全性が低下し、事故の原因となります。



当社推奨の対応スピーカー以外は取付けないでく ださい。落下等の事故の原因となります。

0

取付け中、または取付け完了後に、本体やスピーカー にぶら下がったり、より掛かったり、むやみに力を加え たりしないでください。落下の原因となります。



熱器具・照明機器の近くには設置しないでください。 近くで使用しますと、火災や事故の原因となります。

 $\mathbf{\Lambda}$

高いところで作業される場合には、安定のよい場所 を選び、踏み台等のがたつきを確認した上で作業し てください。不安定のまま作業しますと転倒し、けが や事故の原因となります。



本製品を天井面に取付ける際は、充分な強度のあ る平らな面を選んでください。また、振動の多い場 所には設置しないでください。

0

ります。



角度固定部や天井・壁面固定部は安全のため設 置後1ヵ月程を目安に、再度増し締めを行ってくだ

さい。



角度調整機能がついたものは必ず、角度固定部を 緩めてから角度調整を行ってください。固定したまま 角度を変えますと、けがや事故の原因となることがあ

動いて事故の原因となることがあります。

⚠

⚠

セット内容

天井や壁面の所定の位置に

吊り金具を取付けてください。

スピーカーケーブル通し穴

(壁内隠ぺい配線のときに使用)

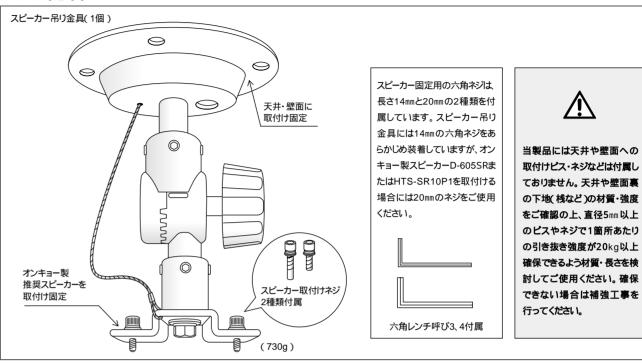
カーケーブルをケーブル通し穴に先に

壁内隠ぺい配線の場合は、スピー

ネジ穴4箇所にビスやネジを使用して、確実に固定してく

ださい。ビスやネジを取付ける位置には桟や梁などの下

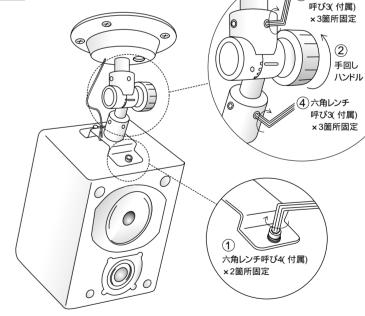
地があることを確認の上、取付けてください。



当製品には天井や壁面への

をご確認の上、直径5㎜以上 のピスやネジで1箇所あたり の引き抜き強度が20kg以上 確保できるよう材質・長さを検 討してご使用ください。確保 できない場合は補強工事を 行ってください。

2 スピーカーをロシェス 取付け固定してください。 スピーカーを吊り金具に



吊り金具には前後の方向が あります。付属の六角レンチ (呼び3 で角度固定部の34) ・ 六角ネジ6箇所をゆるめた上で、 正面から見て手回しハンドルが 向かって右側にくるようにしてく ださい。角度は左右首振りと後 方への調整ができます。

(1)付属の六角レンチ(呼び4)でスピーカー底面のネジ穴に六角ネジをし っかりと固定してください。

(3) 六角レンチ

スピーカーD-605SRまたはHTS-SR10P1を取付ける場合は、吊り金 具に装着済みの14mm六角ネジを外して、付属している20mmの六角 ネジにつけかえて固定してください。

(2)スピーカーの後方角度調整をして固定します。所定の角度をつけた 上で、まず手回しハンドルを手で回して、しっかりと固定してください。

③④ 次に、左右首振りの六角ネジを六角レンチ(呼び3)でしっかりと 固定してください。

▲ 注意



吊り金具の角度を調整する場合は、必ず先にスピー カーを支えてから行ってください。支えませんと急に